



令和4年度 学校評価

名古屋西幼稚園の取り組み

1 本園の教育目標

●建学の精神にのっとり

「躰に重点を置き、心身共に健全で情緒豊かな子ども」をめざす

●幼児一人ひとりが自信をもって、明るく楽しく落ち着いて生活し、 生きる喜びをもてるような教育活動

2 本年度、重点的に取り組む目標・計画

より質の高い教育を提供し、園児たちの健全育成を達成するために、
教育内容のさらなる充実・深化を図る。そのために職員研修のさらなる
充実と工夫に努める。

3 評価項目の達成及び取組内容、評価結果

(1) 保育者の指導力・保育力向上

①「幼保小の架け橋プロジェクト」の研究

名古屋市教育課程研修会への参加

小学校1年生の授業参観・・・授業の進め方、児童との
関わり方



・指名されてから発言



幼稚園でも取り入れる

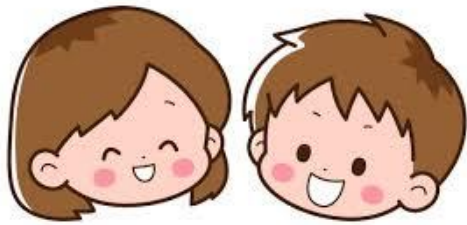
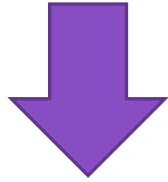
・「自己表現力」の重要性



自分の考え方を伝え合う活動
(なぞなぞ、しりとりなどゲーム性の活動)
1日の終わりに「楽しかったこと、頑張った
こと」をたたえ合う活動

②ICTを活用した活動

過去の動画や自分たちの動画を
視聴



どうしたらよりよいものになるのかな？

「速く移動する」
「指先までピンピンに伸ばす」
「笑顔で踊る」 など

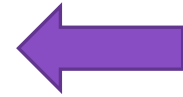


その点に注意して練習してみよう

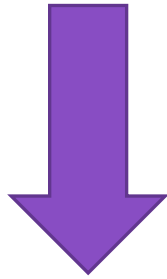


③子どもたちが主体的に活動に取り組む手立て

子どもが活動を「**自分事**」として捉える



教職員の声掛け、働きかけ、環境設定
(教職員の工夫)



主体的で意欲的取り組み



そうか！〇〇のために
この練習をするんだね



何のため、だれのために
練習(活動)するのかな？

- 発表会(七夕、運動会、生活)
- 敬老会
- 体力アップ、心身統一
- 季節の行事
- 製作 など

(2) 求人と採用

- ①実習生へのアプローチ
 - ・園長や副園長によるオリエンテーション
- ②教育実習の意義や評価についての共通理解

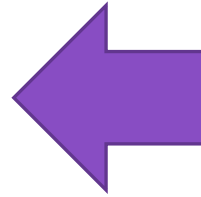
担任ごとに捉え方の違い → 園長・副園長の責任実習の参観、評価

(3) 「働き方改革」の推進

①「5時半退勤」のための話し合い

②NO残業デー、勤怠管理の継続

③退勤時間ボードの使用



勤務時間の意識

日により人により形骸化 → さらなる業務の軽減と効率化

5 今後取り組むべき課題(予定)

課題	具体的な取組方法
1 教育・保育の質向上の取り組み	西幼サーキットや心身統一、体育教室など体力アップのさらなる充実とそのための工夫
2 求人と採用	教育実習に対する研修(園内研修、養成校から講師を派遣) SNSを活用した求人システムの構築
3 「働き方改革」の推進	中身の濃い働き方、働きがいを感じる職場の環境づくり

6 学校関係者評価委員の声

朝礼を見たが、きちんとした姿勢で園長先生の話聞く子たちばかりで大変良かった。周りの先生方も統率感がとれていて適切な指導と感じた。



朝の整列、ディズニー体操、西幼サーキットの流れに沿ってきびきびとした動きだった。西幼サーキットでは、自分自身で判断して動く活動もスムーズにできていた。

心身統一は、何より楽しそうで、一生懸命挑戦する姿は微笑ましい。手本の園児が技を披露した後、必ず全員で大きな拍手をするところは素晴らしい。



※10月「学年別保育参観」に参加して

A close-up photograph of various colored pencils and pens arranged in a circular pattern on a wooden surface. The pencils are sharpened and their tips point towards the center, creating a starburst effect. The colors include red, orange, yellow, green, blue, and purple. Some pens are also visible, including a white one and a green one. The background is a light-colored wooden surface with a visible grain.

ご清聴ありがとうございました